

# section 04 町田市の特色と文化芸術の推進経過

町田市の立地やまちづくりの動き、特徴的な施設などの優位性と、市のこれまでの文化芸術の推進経過を踏まえたうえで計画を策定するとともに、これからの文化芸術のまちづくりに活かしていくため、主な特色と近年の取組を示しています。

## 1 | 町田市の特色

### 文化芸術に親しみ・学び・活動できる環境が整っています



町田駅周辺には都会的な賑わいがあるが、北部には豊かな自然環境が広がっており、都市と緑のバランスがちょうどいいまちです。加えて、市域の外縁にはJR横浜線や小田急線、東急田園都市線、京王相模原線の4路線が通り、首都圏の文

化芸術の集積地である東京都心や横浜とは、いずれも30分程度で結ばれ、交通利便性の高い立地が特徴です。また、市内や近郊には、芸術系の大学や学部、専門学校が多く集まり、文化芸術に親しみ・学び・活動できる環境が整っています。

Check!



町田市HP  
シティプロモーション  
"まちだってこんなまち"

### 一人ひとりが輝けるまちづくりを進めています

2022年にスタートした「まちだ未来づくりビジョン2040」では、誰もが夢を持ち、幸せを感じられるような未来をつくるため、ライフステージに応じて活躍できるまちづくりを進めています。また、「町田市性の多様性の尊重に関する条例(2023年度)」や「町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例(2024年度)」を施行し、一人ひとりが輝けるまちの実現を目指しています。



町田市HP  
"まちだ未来づくり  
ビジョン2040"

Check!



町田市HP  
"性の多様性の尊重  
に関する条例"



町田市HP  
"障がい者差別をなくし  
誰もがともに生きる  
社会づくり条例"

### 子どもにやさしいまちづくりを進めています

ユニセフが主唱する「子どもにやさしいまちづくり事業」の実践自治体(全国6自治体のうちの1市)として承認を受けています。近年は、これまでの「子どもにやさしいまちづくり」が実を結び、0~14歳の年少人口の転入超過数が全国トップを維持し続けており、多くの子育て家庭に選ばれています。さらに、2024年度には「子どもにやさしいまち条例」を施行し、子どもの参画等も積極的に進めています。

Check!



町田市HP  
"子どもにやさしい  
まち条例"



### 特徴的な文化芸術関連施設があります



町田駅近くの町田市民文学館ことばらんどでは、J-POPやマンガ、タイポグラフィ等、近代文学の範囲を超えた挑戦的な企画を多数実施しており、高い評価を得ています。また、芹ヶ谷公園には国内唯一、世界でも珍しい版画をテーマとした町田市立国際版画美術館があり、歌川広重の浮世絵等の国内外の著名作品を含む版画のコレクションが3万点以上収蔵されています。さらに、同公園で整備を進めている(仮称)国際工芸美術館

は、美術品の魅力を広く伝えるとともに、美術活動をより身近に感じられる空間や、多様な創作活動が行える場として、版画美術館等と一体的な連携を図り、市民がいつでも自由に利用でき、鑑賞や創作・発表などの活動ができる開かれた美術館としていきます。

Check!



町田市HP  
"町田市民文学館"



国際版画美術館  
HP



町田市HP  
"(仮称)国際工芸  
美術館整備"

### 町田駅周辺エリアのリニューアルの機運が高まっています

1970年代から80年代の大規模再開発から約50年が経過し、町田駅周辺は街のリニューアルの時期を迎えており、再開発の検討が進んでいます。

「町田市都市集客機能整備方針(2024年度策定)」では、都市の集客機能を高めるため、ポップス系コンサートの貸館需要が見込める2,000人前後の音楽・演劇ホールを整備する方向性を示しています。また、「町田駅周辺開発推進計画(2024年度策定)」に基づいて、駅周辺の新たな賑わいづくりの核となる機能のイメージとして、目的地となるような魅力的なコンテンツを提供するエンタメ施設導入の検討が進んでいます。

Check!



町田市HP  
"町田市都市集客機能  
整備方針"



町田市HP  
"町田駅周辺開発  
推進計画"

### 公共施設の複合化・多機能化等によって市民生活の質を高めようとしています



市内の多くの公共施設が整備から40年以上経過し、更新の時期を迎えています。多額の維持管理費の確保が課題となる中、将来にわたって必要な公共サービスを維持・向上させていくため、施設の複合化や多機能化、民間との連携強化、建物の長寿命化などを通じて、維持管理費の削減を進めるとともに、サービス水準を向上していくことで、市民生活の質を高める取組を進めています。

Check!



町田市HP  
"公共施設マネジメント  
に関する取り組み"

2017

**「文化芸術ホール  
整備に向けた基本的な考え方」  
策定**

2014年度に実施した「文化芸術によるまちづくり座談会」における文化芸術ホールの建設に向けた検討を踏まえ、町田市のまちづくり及び文化政策の視点から、文化芸術ホールのあるべき姿を整理するために策定

**「町田市文化プログラム推進計画」  
策定（～2021年度）**

町田市の文化の推進と、町田市らしい個性あふれる都市の発展に向け、将来像「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化を楽しむまち」を目指すために策定



2019

**「芹ヶ谷公園“芸術の杜”  
コンセプトブック」策定**

芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館の一体的な整備に向けて、具体的な整備内容の検討を進めるための芹ヶ谷公園“芸術の杜”のビジョンや、全体デザインの考え方などをまとめたコンセプトを作成。



2020

2018

**「町田市文化プログラム実行計画」  
策定（～2021年度）**

「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化を楽しむまち」を目指すため、2018年～2021年度まで町田市文化プログラムを実施

**「まちだ〇ごと大作戦18-20<sup>+1</sup>」実施**

2018年の市制60周年、2019ラグビーワールドカップ、東京2020オリンピック・パラリンピックまで、市民や地域団体が自ら「やってみたい夢」の実現を目指し、市民の愛着・誇り、市外からの関心・憧れを高める事業を実施。市民主体の多くの文化芸術活動が実現。

2021

**「まちだ未来づくりビジョン  
2040」策定**

なりたいまちの姿に至るための政策の1つに「ありのまま自分を表現できるまちになる」を掲げ、実現に向けて「文化芸術に親しめる環境・機会を充実させる」施策を示して、「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化芸術を楽しむまち」を目指す



2023

**「まちだ若者大作戦」  
の実施**

「子どもにやさしいまち条例」の機運醸成のため、子どもや若者の“やりたいこと”を叶える事業を実施。薬師池公園四季彩の杜西園にステージを設置し、野外音楽ライブを行う文化芸術イベント「Music at 四季彩の杜西園(『MUSICA(ムジカ)』)」が実現



2022

2024

**「町田市都市集客機能  
整備方針」策定**

選ばれる都市であり続けるよう、新たに音楽・演劇ホール整備の方針を示すなど、今ある町田らしい資源を活かしつつ官民が連携しながら、更に多様な魅力を持つまちへの転換を図るために策定。

**「子どもにやさしいまち条例」施行**

子どもたちが様々な文化芸術に触れる権利の保障を規定

**「町田市障がい者差別をなくし  
誰もがともに生きる社会づくり条例」施行**

文化芸術の分野における障がい者への合理的な配慮を行うことを規定